

校長室通信

生駒市立生駒南中学校

H30. 9. 7 (金) NO 6

校長 奥田 真代

■皆さん2学期も頑張っていきましょう！！■



いよいよ2学期がスタートしました。始業式の朝は全教職員でみなさんの登校を迎え、久しぶりに皆さんと出会えるのを楽しみにしていました。大型台風到来でいきなりの休校となりましたが、約40日ぶりに見る顔は、すこし日焼けし、体も少し大きくなりたくましさが増した人、若干、夏の疲れが残っているかなと思う人もいたようですが、ほとんどの皆さんは元気ない表情で登校してくれました。

長い休みの後は、誰しも家庭生活から学校生活へとシフトするのはしんどいことですが、少しずつ心と体を慣らしていきましょう。休み中、県内では痛ましい事故で中学生が命を落とすという事案が発生してしまいました。それだけにこうやって無事始業式を迎えられることは大変幸せなことだと感じています。

さて、皆さんは長い夏休みをどのように過ごしたでしょうか？

「ちょっとひと休みする機会」「生活を振り返る機会」「学習を振り返る機会」「自分の将来についてじっくり考える機会」をとることができたでしょうか！？

本日、校門で声をかけたら、「クラブで忙しかった」、「忙しかったけど充実していました」、「ちょっとゆっくりできました」などの声が多く聞かれました。身も心も休む機会が少しでもとれたことは素晴らしいと思います。2学期からの大きなエネルギーになるのではないかと思います。

1年生は学習内容が少しずつむずかしくなってきます。部活動も本格的になり、新人戦も控えています。文化発表会や体育大会、奈良先端大学院大学の体験授業も予定されています。2学期も新たな体験が多くあります。

4月からの自分を振り返って中学生としての基礎力・基本力が身についたか、中学生としての学習リズムにのることができたか、授業の受け方がわかってきたかなど様々な観点から自分を見つめなおしながら、2学期の目標へとつなげていってください。

2年生は学習内容がむずかしくなるとともに量もうんと増えてきます。また、進路について考える入り口となる職場体験学習も控えています。自分の将来を見据えての進路決定に向けてとても意義深い体験になると思います。

そして最後に三年生です。いよいよ中学校生活の仕上げです。あと半年で義務教育も終わることになります。いよいよ自分の力で受験する学校を選び、自分の力で受験し、自分の力で将来のことも決め、自分で責任をとるという段階に入りました。今、自分という言葉が4回使いました。そして最後に三年生です。いよいよ中学校生活の仕上げです。あと半年で義務教育も終わることになります。いよいよ自分の力で受験する学校を選び、自分の力で受験し、自分の力で将来のことも決め、自分で責任をとるという段階に入りました。今、自分という言葉が4回使いました。

自分の意思を持って進路を切り開くということなのです。

なりたい自分になるために、逆向き設定で高校を選択し、成功への道のりを最後の最後まであきらめない強い心で乗り越えてほしいと願っています。

最後にもう一つ、体育祭や文化発表会では、みなさん一人ひとりの力を結集してクラス・学年が団結し素晴らしい思い出を作ってほしいと思っています。先生たちも君たち以上にまとめ、いい体育祭、文化発表会にしようと燃えています。

こんな言葉があります。「努力はたし算、協力はかけ算」努力は増えてプラスなるが、協力は一人でも協力しない人がいるとゼロになる」ということばです。クラス・学年がまとまる最高の体育祭、文化発表会となるよう期待しています。頑張ってください！！

☆ 正門・玄関の大切さ ☆

学校や住宅には必ず玄関があり、人の出入りが頻繁に行われるところです。毎朝、玄関口を掃除している風景は街中で見かけますが美しく大変気持ちのいいものです。

長い歴史を刻む南中は、当然のこと校舎は古くなってきています。

だからこそみんなの手できれいにすることを心がけることが大切だと思います。

その玄関、元々は禅宗のお寺の門を指し、仏の道に入る入り口を意味していました。「真剣な気持ちで修行をしようとする人しか入れない、厳しい門」だったのです。これが現在の玄関と呼ぶようになったと言うことです。初めてのお宅を訪れ、はきものがそろえられ掃除が行き届いていると気持ちよく訪問できます。すなわち玄関は訪問客に大きな印象をあたえる大切な場所と言うわけです。

学校で言えば校門、昇降口あたりでしょうか。最初に南中に来た時、玄関校門周りをもっと明るく、きれいにしてみなさんを毎日迎えなければと思ったことを思い出します。玄関の印象は、ここにまた訪れたいというパワーを相手に与えます。

玄関同様に職員室・教室、そしてお客様をお通しする校長室も同じような役割を果たしています。

お客様を迎える場所がきれいにされていないとそこだけで学校の評価まで下がってしまうということもあります。人を迎える場所をきれいに清めることは当たり前のことですがすごく大切なことであり、常に心がけなければならないことです。「また、南中に来たい」と思っていただけのように、「あいさつ」とともに「校内をみんなの手で美しく」して行って欲しいと思います。生徒・地域・保護者が一緒になり動き始めた連携は玄関周りからきれいにさせていただきました。

